

# 患者さんへの臨床研究のお知らせ

## 臨床研究「発熱性好中球減少症における時期の異なる発熱の臨床的意義に関する研究」について

自治医科大学附属さいたま医療センター 血液科では、下記の臨床研究を実施しております。この研究は、当センターでの診療で得られた過去の記録をまとめることによって行われます。「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に従い、対象となる患者さんから直接同意を得るのではなく、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせがございましたら、下記へご連絡下さい。

### 【研究目的】

好中球数が減少して抵抗力が低下した状態での発熱を発熱性好中球減少症（FN）と呼びます。この FN のうち、最初の発熱、持続する発熱、いったん解熱した後の再発熱について、それぞれの特徴、原因の違いなどについて調べることを目的としています。

### 【研究の対象となる方】

2007年4月1日から2018年12月31日までの期間で、当科で急性白血病や骨髄異形成症候群に対する化学療法を受けた患者さん、造血幹細胞移植を受けた患者さんです。

### 【研究の方法】

患者さんの FN について情報をカルテから収集し、確認された感染症の割合、原因微生物、感染症の種類、好中球減少の指標などを検討します。

### 【個人情報の取り扱い】

患者さんの情報は、個人の特特定ができない形で本研究（学会発表や論文発表を含む）に使用させていただきますと考えています。発表に際して患者さんの個人情報は保護されます。

また、希望される場合には、他の患者さんの個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲で、研究の資料を入手または閲覧することができます。

ご自身の情報が本研究に使用されることに同意されない場合には、下記へお申し出ください。研究に参加であっても、患者さんが不利益を被ることは一切ございませんのでご安心下さい。

### お問い合わせ先

〒330-8503 埼玉県さいたま市大宮区天沼町 1-847

自治医科大学附属さいたま医療センター

Tel.048-647-2111

研究責任者：血液科 神田 善伸